

# 北の農職家

KITA NO NOUSYOKUKA

2017  
9

No.249



平成29年度 日甜美幌地区四ヶ町村甜菜振興対策協議会  
(実証JA 津別町農業協同組合)

ドイツ製 大型高効率6畦狭畦収穫機械 導入式にて



# 農作業安全講習会

新たな取り組みとして  
有効視野検査を実施

気を付けましょうで  
終わっていませんか？



農業・食品産業技術総合研究機構  
農業技術革新工学  
研究センター  
積 上級研究員



北海道農業作業安全  
運動推進本部  
館山事務局

津別町における農作業事故は、労災申請件数によると年々増加傾向を示しています。

J A つべつでは「農作業事故ゼロ」を目指し、春と秋の2回農作業安全講習会を開催しています。8月18日、北海道農業安全推進本部より館山事務局、農研機構より積上級研究員、全国農業改良普及支援協会より松本本幹を招き秋の農作業安全講習会が組合員、関係者20名が参加して開催されました。

## 事故は年のせい、ではない

機械を動かしたままでの修理や雑草取り除きはいくら若くて俊敏な若者でも一瞬のうちに事故は起きます。

また、年齢層によって事故の種類が変わります。若年・担い手層は負傷事故が多く、高齢者層は死亡事故が多い傾向にあります。

### 【事故例①】

ポテトハーベスタで収穫作業中、旋回時にタイヤが切株に乗り上げ、機体が揺れて作業場所から落下。恥骨骨折等、歩けるまで1ヶ月半。

### 【事故例②】

ビートハーベスタのロータリコンベヤに石が詰まって止まってしまったので、手を入れて石を弾き飛ばした際、隙間が元に戻って手を挟まれた。右手打撲及び圧迫、全治1週間。

### 【事故例③】

ビートハーベスタの堀り取り部に

引っかかった茎葉を、トラクタに積んであったタッピングナイフで取り除いていた際、左手親指を切った。出血多量、縫合処置

### 【事故例④】

自走式ポテトハーベスタで収穫作業中、茎葉処理ローラの駆動チェーンに小石が噛みそうだった為、手で取るうとした際、左手の指先がローラに巻き込まれた。左人指骨折。

### 【事故例⑤】

オニオンハーベスタで収穫作業中、タッピングローラに詰まった雑草を取り除こうとした際、右手が巻き込まれた。右手薬指切断、通院4ヶ月。

### 【事故例⑥】

オニオンピッカのコンベヤに茎葉が引っかかっていたので取り除こうとした際、共同作業者が気付かず機械を動かし、左手を巻き込まれた。左上腕部圧迫、入院2日

### 【事故例⑦】

放牧地周囲の電気牧柵の下草刈中、刈払機を地面に下ろして、杭に巻き付いた蔓を取り除いていた際、回転を続けていた刈刃に左膝の裏側が接触した。左膝裏切創（縫合）

### 【事故例⑧】

バキュームカーに汲み上げ中、調整のために近付いた際、ジョイントに衣服を巻き込まれた。左腕骨折、全身打撲。

交通事故は相手があり「ゼロ」にすることは難しいが、農作業事故は単独事故が多いので「ゼロ」に近付けることは可能です。

一人一人が危険を認識し安全対策の重要性に気付き、具体的な対策につなげる。対策に基づいてルールを作り、作業を行うというサイクルが事故を防ぐ対策であると講習を頂きました。

講習終了後、パソコンをつかって有効視野検査を実施し、参加者の視覚処理能力、複数の対象に同時に注意力が向けられる分割的注意力、色々な情報から必要な情報を選び出せるかを調べる選択的注意力、この三つの能力の調査を実施しました。



全国農業改良普及支援協会  
松本 主幹

## 農作業事故防止対策

- ヒヤリ・ハット体験を必ず家族、仲間に伝える（場所、作業内容、操作、天候）
- 過信・まさかは禁物、もしかしての意識を持つ
- 機械の点検・管理は機械の長持ちと安全作業の基本
- 公道の走行は、後継車への気配りと安全走行
- 作業前には家族・仲間に圃場と帰宅時間を伝える
- 共同作業は指揮者の合図を決める（声が聞こえない事が多い）
- 農作業に適した服装を着る「だぶついた服装をしない」
- ぬかるみにはまったら場合は、無理な脱出をしない



## 第七回理事会報告

開催日  
8月30日

### 報告事項

- ①平成29年度7月末財務状況について
- ②平成29年度仮決算状況（年度末見込並びに主要事業の動向について）
- ③組合員の異動状況について
- ④連合会の配当と事業割戻しについて
- ⑤余裕金運用実績について
- ⑥コンプライアンスプログラムの実施状況について
- ⑦平成29年度上半期内部監査（審査）の実施状況について
- ⑧各常任委員会の顛末について
- ⑨役員推薦会議の顛末について
- ⑩平成29年度産澱原馬鈴薯概算払単価の設定について
- ⑪平成29年度種芋貯蔵施設事業の収支決算について
- ⑫貸出条件緩和債務権にかかる基準金利の設定について
- ⑬各作物の状況及び生産者団体の活動状況について
- ⑭各課報告事項

### 付議事項

#### 議案第1号

全国監査機構監査改善を要する事項とその回答について

#### 議案第2号

平成29年度半期ディスクロージャー誌の公開について

#### 議案第3号

畜産クラスター事業について

#### 議案第4号

資金貸出に伴う利益相反取引について

### 議案第5号

人事労務基本方針の改正について

### 協議事項

- ①組合員戸別訪問の実施について
- ②組合員交流会の開催について
- ③役員研修について
- ④平成26年度共済一斉推進要領について
- ⑤平成26年度役員広域推進について

### 議案第6号

ホクレン特別出資金について

### 議案第7号

大口資金の貸出について

### 議案第8号

加工馬鈴薯集出荷貯蔵施設の外構工事について

### 議案第9号

平成29年度中山間地域所得向上支援事業について

### 議案第10号

農業労働力最適活用支援事業について

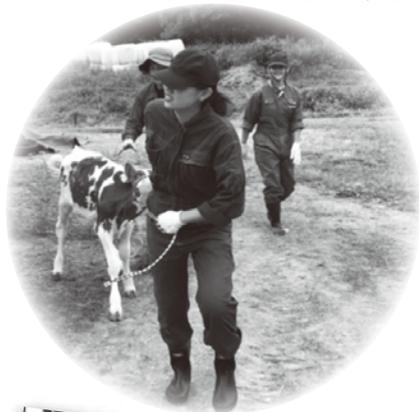
### 協議事業

- ①全戸訪問にかかる意見並びに回答について
- ②下期事業推進方策について
- ③津別町農業総合サポート事業に係る営農支援センター構想について

# グリーン・ツーリズム



グリーン・ツーリズム運営協議会（河本純吾会長）は大阪ペイ動物看護専門学校生10名を8月17日から6泊7日の日程で受入しました。酪農家4戸と畑作農家5戸にそれぞれ2泊ホームステイし、搾乳体験や農作業体験、溪流釣り、交流会などバラエティーにとんだ体験をしました。受入式ではグリーン・ツーリズムを代表として川瀬保子副会長「農業体験を通して生産者側の大変さや楽しさ、そして自然がたっぷりの津別町を存分に味わって思い出に残る体験をしてほしい」と歓迎の挨拶を行いました。

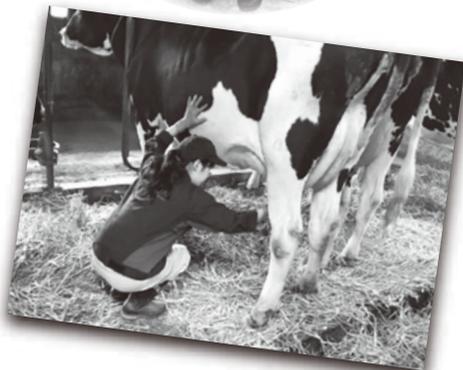


大阪ペイの学生は犬や猫などの小動物の相手をしていますが、酪農家実習は、初めての搾乳体験を緊張しながらも、真剣に作業していました。

畑作農家実習では、北海道ならではの広大な面積の畑に学生は感動しており、作業も風景も全てが新鮮で、元気に楽しく作業を行っていました。

交流会では、受入農家も集まってみんなで盛大に盛り上がり、農業体験が終了。

解散式では、たくさんの思い出を胸に涙が光る場面も見られ、それぞれが思い出に残る研修となりました。





第7回つべつ七タまつり

真夏のイベント「第7回つべつ七タまつり」がさんさん館広場で8月5日開催されました。

涼しさを呼ぶ柳には、大人や子ども達の願いが込められた短冊が沢山飾られていました。又、各テーブルや歩道には各団体で作られた大小さまざまな行燈が並べられ、会場の雰囲気を作り上げています。

午後4時から開催したイベントでは多くの人が訪れ、特設ステージで行われた歌や演奏では暑い夏を楽しむように聴き入っていました。

J Aつべつは、網走漁業協同組合、西網走漁業協同組合よりホタテとシジミを購入してホタテ焼とシジミを格安で販売。軽トラ市からはアスパラ、玉葱、スイートコーン、野菜などを販売しました。会場がとても盛況もあり全て完売する売れ行きでした。



## J A 情報館



### ブレンダー作業最盛期 播種期限は9月25日

9月中旬からは30年産小麦の播種が始まります。生産資材課では秋播き小麦種子のブレンダー消毒作業が日通作業員と共に行われています。種子小麦の申込み状況は、きたほなみが約90%、残りをゆめちからが占めております。ブレンダー作業は10日間ほどで終了し、9月初めには各農家へ届けられます。農産Gでは、高品質を確保するために播種期限を9月25日としており、遵守してほしいと呼びかけています。





# JA情報館

## 津別中学2年生 畑作・酪農体験学習

津別中学校(垣内孝仁校長)2年生を対象に総合学習として、本年2回目の「農業体験学習」が8月21日(月)2年生29名は畑作農家4戸、酪農家1戸にそれぞれ5～6人のグループに分かれ農業体験を行いました。

畑作農家では圃場の雑草抜きや、馬鈴薯の収穫、酪農家では搾乳体験など行い、暑い中汗を流しながら真剣に取り組んでいました。次回の体験学習は、9月を予定しております。



## 第3回 ふるさと塾開催



JAつべつの第8次農業振興計画及び中期経営計画に基づき、津別町担い手となる新規就農者を対象とした「ふるさと塾」の第3回目の講義が8月23日JA本所会議室、現地圃場にて開催されました。

第3回目の講義は甜菜と大豆の2品目。講師は普及センター今野専門普及員が務め基礎知識から生育過程、栽培管理等の講義を受講し、塾生は重要な所をメモに取り真剣に聞いていました。また、圃場での実習では白木嗣教農業士は甜菜、石井博幸農業士は大豆圃場にて、経営概要や栽培についてのポイントなどを学んでいました。

次回は乳牛、肉牛を対象にした講義を11月中旬を予定しています。

## 広域てん菜戦略推進 コンソーシアム 設立

てん菜収穫機械の導入式を終えた後、寒地畑作輪作農業の甜菜を中心に革新する取組(革新的技術開発・緊急展開事業)を実施するべく関係者及び関係機関が集まり「広域てん菜戦略推進コンソーシアム」の設立総会が、8月29日JAつべつ本所にて開催されました。

本コンソーシアムは、今後のてん菜の栽培・収穫・輸送・工場受け渡し体系の再編集約事業の実証を行うもので、会長には津別町農業協同組山下邦昭代表理事組合長、副会長には美幌町農業協同組合清野政彦代表理事組合長、常呂町農業協同組合川上和則代表理事組合長、オホーツク網走農業協同組合岡本一男代表理事組合長、

監事には津別町甜菜振興会中山貴行会長が選出されました。



## ドイツ製大型高効率6畦狭畦収穫機械 Terra Dos(テラドス)T4-30 導入式

ドイツ製大型高効率6畦狭畦収穫機械の実証JAである津別町農業組合は8月29日活汲事業所、麦乾施設前にて導入式を行いました。



日本甜菜製糖株式会社、農研機構、津別町甜菜振興会、北海道大学、日甜美幌地区四ヶ町村甜菜振興対策協議会、ホクレン商事、サークル機工、エム・エス・ケー農業機械、津別町、JAの各関係機関41名が出席し機械の安全祈願を行いました。

## 家畜の碑慰霊祭

8月30日活汲家畜の碑の前にJA役員、津別町役場、オホーツクノーサイ、酪農振興会、肉牛振興会関係者が集まりしめやかにお経があげられる中「家畜の碑慰霊祭」がとり行われました。



## ロッチデール原則がすべての原点

18世紀後半、イギリスで産業革命が起こり、資本家や富裕層という人達があらわれました。街中には粗悪品があふれ、量目をごまかしが横行しており、ロッチデールという小さな町の織物職人がその生活を守るために「ロッチデール公正先駆者組合」を設立しました。彼らは協同組合として自ら守るべき事項を定めており、これがその後「ロッチデール原則」と呼ばれるものとなりました。ホリヨークという人が書き留めたロッチデール原則は次の14項目から成り立っています。

- ① 組合は主として、自らの出資金により開店する。
- ② 可能な限り、純粋な食料品を供給する。
- ③ 目方や分量をごまかさない
- ④ 市価で販売し、商人と競争しない。
- ⑤ 掛け売りをせず、労働者の負債を防止する。
- ⑥ 余剰は購買高に応じて、組合員に分配する。
- ⑦ 組合員をして利益を組合の銀行に貯蓄せしめ、節儉を教える。
- ⑧ 出資金に対する利子を5%に抑える。
- ⑨ 職場において得た利益は、賃金に比例して分配する。
- ⑩ 全余剰の5%を教育に充てる。
- ⑪ 役員の内命や議決に対し、一人一票の民主的評決権を持つ。
- ⑫ 犯罪や競争のない産業社会を建設するため、協同組合の商工業を発展させる。
- ⑬ 卸売購買組合を創設し、純良確実な食料品を供給する。
- ⑭ 協同運動を自助の精神で行い、勤勉な者に道徳と能力を保証する新しい社会の胚種の組織とする。

この14項目をすべて守ることが協同組合として必要なことであり、このどれか一つでも欠けてはいけないものです。次回以降はこの各項目について解説することになります。

## 年金友の会情報



### 第4回 ゲートボール大会

開催日：平成29年8月9日(水)  
開催場所：津別町豊永室内ゲートボール場

- 優勝** 乙武チーム ( 乙武 彰・土江 幸子・和崎 トク・今井 保・川口 ヤク子・安田 君子 )
- 準優勝** 佐藤チーム ( 佐藤 輝久・酒井 美代子、佐野 信子・吉江 利男・浜口 直子 )
- 3位** 山田(善)チーム ( 山田 善三郎・佐藤 朝代・長尾 隆行・藤原 利信・藤原 熊男 )

### 第4回 パークゴルフ大会

開催日：平成29年8月17日(木)  
開催場所：津別町さくら・いちいコース

#### 男性の部

- 優勝**：石塚 征勝【105】  
**準優勝**：阿部 八郎【107】  
**3位**：山田 明【107】  
**4位**：鍛冶 博光【107】  
**5位**：土江 健二【107】  
**6位**：細川 博睦【107】  
**7位**：長尾 隆行【107】



#### 女性の部

- 優勝**：赤池 奎子【116】  
**準優勝**：阿部 文子【120】  
**3位**：佐藤 朝代【121】  
**4位**：西山美智子【121】  
**5位**：細川サチ子【123】  
**6位**：土江 幸子【123】  
**7位**：竹中みどり【124】



※ホールインワン：土江 健二、山田 照夫、吉江 利男

# JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

## JA北海道中央会



昨年12月の「農協改革」に関する組合員向け資料に引き続き「准組合員制度」についての組合員向け資料を作成しました。

准組合員利用規制に関して、農林水産省が結論を出す期限の平成33年3月末が迫る中、准組合員利用規制が及ぼす影響を、組合員の皆さん一人ひとりが考えるきっかけとしての活用を目的としております。本資料は、准組合員制度の成り立ちや准組合員が地域を支える実態、規制改革推進会議が准組合員利用規制を迫る背景などを、平易な対話形式により表現しております。中央会のホームページに資料を掲載しておりますので、ご覧ください。

## JA北海道信連

8月に、小学生の親子を対象とした『旬食カレッジin旭川「収穫・料理教室」』をJAあさひかわの協力を受け開催しました。

大根の収穫体験、収穫した大根を使った料理教室、農業者による講演等を実施するなど、「食材が畑から食卓に並ぶまで」を体験していただき、農業・食の大切さを伝えることができました。参加者には、「農家を身近に感じた」「また参加したい」など好評でした。



## ホクレン

LINE@等を活用した生産者向け情報発信サービス「ホクレンインフォメーション」では生産者の皆様に向けたイベントや新商品の情報、生産資材（飼料や農薬など）価格、スマート農業情報などの営農情報をタイムリーに発信しております。

今後とも生産者の皆様に役立つ情報を発信してまいりますので、ぜひお手持ちのスマートフォンやパソコンからご登録ください。

(<http://hokuren-news.jp/>)



## JA共済連北海道

8月4日、札幌にて「全道JA・スマサポ大会」を開催し、全道JAの中から、平成28年度普及活動で優秀成績を収めたLA38名と、スマイルサポーター11名が登壇し、表彰しました。JA共済では、これからも「3Q訪問活動」と「あんしんチェック（保障点検活動）」の実践を通じて、組合員・地域利用者の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」の提供に努めて参ります。



## JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様方の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



JAバンクをご利用のお客さまへ

# ATMなどのサービスを一時休止させていただきます。

休止させていただくサービス

JAバンクのATM・JAネットバンクサービス・コンビニ等のATM・デビットカードサービス

休止期間中は現金のお引き出しができませんので、あらかじめ現金をお引き出しいただく等のご準備をお願い申し上げます。

休止期間

平成29年

9月16日(土)

17日(日)

キャッチフレーズ  
垂幕に!!

第8次津別町農業振興計画の基本目標  
「持続可能な農業の実現」を目指し  
地域とともに津別町農業を豊かにします。



JAつべつ本所にて垂幕を掲げております。

## 9月の主な行事

9月 8日	金	
9日	土	全国和牛能力共進会
10日	日	ふるさとまつり
11日	月	
12日	火	
13日	水	企画会議
14日	木	
15日	金	甜菜4ヶ町村立会人会議
16日	土	
17日	日	
18日	月	敬老の日
19日	火	
20日	水	
21日	木	年金友の会囲碁大会
22日	金	てん菜実証収穫会議
23日	土	秋分の日
24日	日	
25日	月	
26日	火	
27日	水	
28日	木	
29日	金	理事会 パークゴルフ大会
30日	土	
10月 1日	日	
2日	月	組合長会道外研修(6日まで)
3日	火	
4日	水	
5日	木	
6日	金	
7日	土	加工馬鈴薯集出施設竣工式



# 中古車を探すならココ!! (平成30年3月31日まで予定)

## オホーツク管内JA中古車検索サイト

### 随時情報更新中!!

オホーツク管内JA、協力ディーラー  
ホクレン油機サービスの  
当サイトを通じて購入された方に

税別30,000円相当のオプション・  
本体値引きまたは付属品をサービス!

まずは、<http://www.ucars.jp>にアクセス!!

スマートフォン・パソコンから閲覧できます。お問い合わせは各JA自動車担当窓口まで



第7回

# つべつ 産業まつり



山の幸・海の幸  
たくさん用意しています。

日時 **10/22日**  
10:00スタート!!

場所 **さんさん館前広場**

【JA】玉葱・馬鈴薯つめ放題  
【網走・西漁協】  
ホタテ・シジミ販売



発行 津別町農業協同組合 〒092-0231 北海道網走郡津別町字大通33番地  
☎0152-76-3322 FAX0152-76-3594 貯金共済直通電話 0152-77-3170  
印刷 有限会社 サンケイプリント社

JAつべつ |  検索

<http://www.jatsubetsu.or.jp>